

# 奈良大学大学院の学位授与の方針

## (ディプロマ・ポリシー)

### 文学研究科

#### 修士・博士前期課程

所定の年限以上在学し、専攻の設定した授業科目を履修したことによって以下の優れた専門的知識、実践力、研究能力を身につけ、さらに修士論文の審査に合格した者に修士の学位を授与する。

1. 人文科学諸領域における学術研究を推進するうえで必要な知識と技能を十分に持ち、その知識を活用することができる。
2. 専門領域の研究状況を正しく理解し、自らの研究の目的・意義を正確に位置づけた上で、自らが解決すべき問題を発見し研究を推進することができる。
3. 研究に携わる者としての強い責任感と高い倫理性を持ち、自らの研究成果を広く社会に向けてわかりやすく発信・公表することができる。

#### 博士後期課程

所定の年限以上在学し、専攻の設定した授業科目を履修したことによって以下の優れた専門的知識、実践力、研究能力を身につけ、さらに博士論文の審査に合格した者に博士の学位を授与する。

1. 学術研究に携わる者としての強い自覚と探究心をそなえ、歴史学・文化財学に関わる広い視野と学際的知識を持っている。
2. 専門及び関連諸領域の研究状況を正しく認識して自らの研究の目的・意義を正確に位置づけ、独創的内容をもった研究を遂行することができる。
3. 高度な専門知識を有し、研究に携わる者としての強い責任感と高い倫理性を持って、自らの研究を推進し、学界及び社会に対して広く発信し、還元することができる。
4. 共同研究を推進できる協調性を持ち、後進の指導にも積極的にあたることができる。

### 社会学研究科

#### 修士課程

所定の年限以上在学し、専攻の設定した授業科目を履修したことによって以下の優れた専門的知識、実践力、研究能力を身につけ、さらに修士論文の審査に合格した者に修士の学位を授与する。

1. 「社会的存在」としての人間の諸問題を深く理解するための、高度な専門的知識
2. 現代社会や人間の心に関する諸課題に対応し、専門的知識を応用できる実践力
3. 専門の研究分野において問題解決に寄与し、その成果を適切に発信できる研究能力